



# 経済情報さっぽろ



2018.January

## 新春

号 No.191



認証式の様子



内覧の様子

## 平成29年度 札幌スタイル新規認証製品が決定しました。

新規認証製品の一部をご紹介します。



i d. Lumina (キーケース)



雪花-YUKIHANA-シリーズ  
(チェア、ベンチ、テーブル)

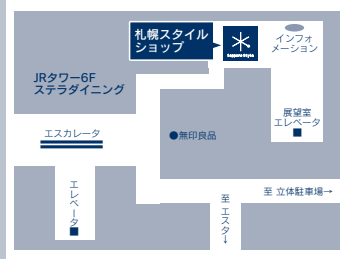


ふんわりガーゼワンピース

「札幌スタイル」とは、札幌市が認証している地域ブランドです。札幌の暮らしの魅力を形にした札幌らしい製品を認証し、市内ものづくり企業を支援しています。

今年度は新たに11社37製品を認証することとなり、去る12月14日（木）札幌市役所市長会議室にて開催された認証式において、秋元市長から各企業の代表者に認証書が授与されました。

新たに認証された製品は一部を除き、札幌スタイルショップ（北5西2 JRタワーイースト6階展望室入口）で販売しています。



## CONTENTS

平成29年度札幌スタイル新規認証製品が決定しました。……………	1
年頭のごあいさつ(札幌市長 秋元克広) ……	2
年頭のごあいさつ(株式会社北海道銀行頭取 笹原晶博) ……	3
情報BOX ……	4~6
内定者向け研修の参加者を募集！ ……	7
データで見る！ さっぽろ経済の動き ……	7
中小企業経営セミナー ……	8



# 年頭あいさつ

(平成30年)

札幌市長 秋元 克広

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は、2月にアジア圏におけるウインタースポーツの祭典「冬季アジア札幌大会」、3月には札幌で初めて行われた障がい者スキーの国際大会「IPCノルディックスキーワールドカップ」を開催し、国内外のアスリートが繰り広げる熱戦に感動と勇気をもってスタートした一年でした。4,000人を超えるボランティアをはじめとした市民、企業と一体となって、これらの大会を成功裏に終え、国際オリンピック委員会や国際パラリンピック委員会の関係者からも高い評価を受けたことは、札幌の高い「市民力」によるものと心から感謝しております。

市長に就任してからこれまでの二年半、行政に求められていることや、市民の皆様へ伝えなければならないことは何か、そのことを的確にとらえるための根底となる「市民感覚」を大切に、スピード感をもって市政運営を行ってまいりました。昨年は、これまでに引き続き「経済・雇用」、「子育て」の分野に重点的に取り組むとともに、女性の割合が高い札幌で、女性がその力を十分に発揮できるよう「女性の活躍推進」にも力を入れてきたところです。

まず、「経済・雇用」について、市内経済を活性化し、安定した雇用の場を生み出すため、昨年1月には、今後の札幌市の産業振興の方向性を示す計画「産業振興ビジョン」を改定しました。「観光」、「食」、「環境（エネルギー）」、「健康福祉・医療」、「IT・クリエイティブ」の五つを、新たな経済成長の原動力を作り出す重点分野と定め、市民、企業、行政が課題認識や目標を共有し、一丸となって取り組みを進めてまいります。

札幌は、季節ごとの自然や食、イベントなどを存分に楽しめる魅力あふれる街です。その魅力を世界に発信していくことが、国内外から人、モノ、コトを引き付けることにつながっていきます。その取り組みの一つとして、昨年8月からの約二カ月間、市内各所を舞台に札幌国際芸術祭を開催し、目標を超える38万人以上の方に会場へお越しいただきました。今回は、音楽、美術といった既存のジャンルにとらわれないアート作品を紹介し、札幌の独自性を発揮した芸術祭となったことで、市民の皆様だけではなく、国内外にも札幌の街の新たな魅力を発信できたと思っております。また、「さっぽろホワイトイルミネーション」は昨年、三年かけて行ってきたリニューアルを完了しました。会場の拡大やオブジェの新設などを行い、より多くの方に光の芸術を楽しんでもらえたことが、「日本三大イルミネーション」への認定につながったと思っております。

「子育て」の分野に関しては、若い世代が地元で就職、結婚、安心して子どもを産み育てられる環境の整備が非常に大切です。今年度は1,325人分の保育定員の拡大を進めているほか、保育料の負担が最も大きい三歳未満の児童を対象に、第二子の保育料の無料化を実施しました。また、保育士を目指す方への修学資金等の貸付事業や保育所等の防犯強化の支援を実施するなど、量・質の両面から保育環境の向上に取り組んでいます。

こうした社会全体で子育てを支える仕組みづくりを含め、女性の不安を解消し、希望をかなえていくため、昨年5月に設置した「女性応援会議」では、活躍する女性やその活躍を支える企業や団体の方々と直接、意見交換を重ねてきました。今年2月にはフォーラムを開催するなど、今後も経済界や北海道などと連携して、さまざまな場面で女性が活躍できる街を目指して取り組んでいきます。

このほか、誰もが安心して暮らすための施策にも取り組んでおります。昨年6月に政令市で初となる性的マイノリティの方を対象にしたパートナーシップ宣誓制度のほか、12月には、障がい特性に応じたコミュニケーション手段の利用を促進するための「障がい者コミュニケーション条例」を施行し、現在は、手話が言語であるとの認識を普及するための「(仮称)手話言語条例」の制定に向けて準備を進めているところです。また、特別養護老人ホームの整備について、来年度中に240人分の定員増を図っていくほか、子どもが生まれ育った環境によって将来を左右されることのないよう「子どもの貧困対策計画」を今年度中に策定予定です。

私たちの街は今、北海道開拓使の設置、オリンピック開催に次ぐ三度目の転換期を迎えていると言えます。かつて経験したことのない人口減少・超高齢社会の到来を目前に控え、1972年の冬季オリンピックを契機に整備された都心部の建物が一斉に更新時期を迎えます。私は今こそ、札幌の街をこれからの50年先を見据えた街につくり替え、さらにその魅力を高めていく絶好の機会だと考えております。10月には、文化芸術と市民交流の新たな拠点となる市民交流プラザのオープンを予定しており、活力があふれ世界を引きつける都心の再構築をさらに進めてまいります。加えて、オリンピック・パラリンピックを実現し、さらなる民間投資を呼び込むことで、競技施設のみならず都市基盤の更新も図り、街のリニューアルを一層加速させたいと考えております。これに先立って、2019年に控えるラグビーワールドカップでは、札幌を訪れる観戦者を官民一体となって温かく迎え入れ、豊かな自然、食といった北海道の魅力も発信してまいります。

私は就任時、都道・さっぽろの未来の姿として、「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」、「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」という二つの姿を描きました。その実現のために取り組むべき施策をまとめたアクションプランの実施に誠心誠意取り組むとともに、社会情勢の変化に応じて新たな課題に果敢に挑戦し、先人たちが築き上げた、人々を魅了してやまない街・札幌を次世代に引き継いでまいります。

どうか今年も皆様一人一人のお力添えをお願い申し上げます。本年が皆様にとりまして、素晴らしい一年となることをお祈りいたします。





2018年(平成30年)の経済展望

## 国際的な存在感を一層高める年に

株式会社北海道銀行 取締役頭取 笹原 晶博

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。昨年を振り返るとともに、年頭にあたり新年の展望について述べさせていただきます。

### ■景気回復の足取りを辿った2017年

昨年は、2月に「2017年冬季アジア大会」が開催され、会場となった札幌市と帯広市では約8万人の観客の熱い声援が大会を盛り上げました。選手の活躍や映像放映などを通じて、北海道の魅力をアジア向けに発信する絶好の機会となったことでしょう。また、プロ野球・北海道日本ハムファイターズがドラフト会議で、清宮幸太郎選手の交渉権を獲得し、入団が決まったことも明るい話題でした。

経済動向を振り返りますと、国内景気は、堅調な輸出による景気の下支え効果に加え、経済対策に伴う公共投資の増加を通じて景気回復のテンポが高まりました。一方、道内景気は、災害復旧関連工事の発注が大きく膨らんだ公共投資が景気の押し上げに寄与しました。2016年8月の台風被害で通行止めになっていた、道内陸路の大動脈である日勝峠が10月、1年2ヵ月ぶりに開通したことは、物流や観光関連事業者などに安堵感を与えたことでしょう。また、新千歳空港の発着枠拡大などを背景に観光入込客数が増勢を維持したことから観光消費は好調に推移。設備投資は、貯蔵・集出荷などを目的とした農業関連施設の建設、観光客受入態勢強化に向けた投資などが全体の押し上げに寄与しました。家計部門では、雇用・所得情勢の緩やかな改善に伴い個人消費が持ち直し基調で推移。もともと、住宅投資は相続税対策目的に高まってきた貸家向けの投資一巡などから、年後半にかけて息切れ感がみられました。これらをふまえ、北海道銀行が昨年12月に発表した「経済見通し」では、2017年度の道内実質経済成長率を1.2%（名目：1.5%）と予測しています。

### ■2018年は民間需要が下支えし緩やかな回復基調を維持

新年の道内経済は、公共投資や住宅投資が下押し圧力になるとみえています。もともと、成長率こそ鈍化するものの、観光消費の好調さに加え、個人消費、設備投資などの民間需要が下支えし、景気は緩やかな回復基調を維持するでしょう。

公的部門では、前年に大きく増加した公共投資の反動減が予想されます。一方、家計部門をみますと、住宅投資は、札幌市内での再開発事業に伴い分譲マンションで大幅な増加が見込まれるものの、着工戸数の約6割弱を占める貸家の落ち込みを主因に全体では減少するでしょう。半面、個人消費は、雇用・所得情勢の緩やかな回復が続くこと、共働き世帯・シニア世帯の増加を受けて「時短」「保育」「健康」関連サービスの需要増加などが見込まれること、などを背景に持ち直し基調が続くとみえています。国の購入支援策（2009～12年）によって取得需要が押し上げられた耐久消費財（乗用車、家電製品など）が、買い替え時期を迎えていることも追い風になるでしょう。企業部門では、札幌市内における市街地再開発、観光客の受入態勢強化に向けた空港ターミナルビルや宿泊施設の新・増設、再生可能エネルギーを活用した電力供給関連施設の整備など、設備投資の増加が見込まれます。さらに、訪日外国人観光客を中心に観光入込客数は増勢を持続するとみられ、観光消費は好調さを維持するでしょう。以上をふまえ北海道銀行では、2018年度の道内実質経済成長率を0.6%（名目：0.8%）と予測しています。

### ■国際的な存在感を一層高める年に

人口の減少ペースが全国よりもはやく、今後は内需の縮小懸念が高まる北海道。そうした環境下、持続的な発展を遂げるカギの一つとして、「働き方改革」の推進が挙げられます。クラウドサービスやAIなどを活用した省力化・効率化。付加価値の高い製品・サービスの供給力を高めること。これらに官民一体となって取り組むことが、個々の企業の生産性向上につながり、ひいては本道経済の活性化、発展に結実するものと思われま。

札幌市では今後、ラグビーワールドカップ日本大会（2019年、札幌市では2試合開催）、冬季五輪（2026年大会の招致プロセス本格化）などの国際的イベントを控えています。北海道命名150年目となる2018年。「SAPPORO」を今まで以上に海外へアピールし、北海道経済の中心都市、北海道を代表する国際観光都市として、その存在感を一層高める一年にしたいものです。

最後になりましたが、新しい年が市民の皆さまにとって更なる飛躍の年になることを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成29年度 札幌市産業経済功労者表彰

「札幌市産業経済功労者表彰」は、長年にわたって、札幌の産業経済の振興・発展に多大な貢献をされた方の功績をたたえるものです。

今年度は、11月21日（火）に、産業経済功労者表彰を含め、4つの市民表彰式を合同で行う「さっぽろ市民表彰式」を札幌パークホテルにおいて開催しました。

産業経済功労者は、次の4名の方々です。（50音順）



つちや ひでお  
**土屋 日出男**さん

発寒北商店街振興組合 理事長  
株式会社つちや 代表取締役社長



はしもと こうじ  
**橋本 耕二**さん

札幌商工会議所 常議員  
橋本電気工事株式会社 代表取締役会長



みなと かつし  
**皆戸 克司**さん

札幌建具工業協同組合 理事長  
株式会社皆戸建具製作所 代表取締役



もろお ひとし  
**師尾 仁**さん

札幌商工会議所 議員  
株式会社モロオ 代表取締役社長

平成29年度 札幌市優良工場等表彰

11月15日（水）、市内商工業の振興を奨励するため、特に優良な工場、店舗、協同組合、その従業員などを表彰する「札幌市優良工場等表彰式」が札幌パークホテルで行われ、4団体、12個人の方が表彰されました。

工場の部（2件）

- 伊藤製缶工業株式会社（札幌市西区）
- 中山技術コンサルタント株式会社（札幌市西区）

店舗の部（1件）

- 有限会社西山生花店（札幌市白石区）

協同組合等の部（1件）

- 北海道電気工事業工業組合（札幌市中央区）

工場従業員の部（2名）

- 田中 淳子さん（株式会社札幌標板製作所）
- 三上 祐幸さん（株式会社白崎建具製作所）

店舗従業員の部（3名）

- 加藤 満俊さん（一鱗共同水産株式会社）
- 高橋 誠さん（丸中津川水産株式会社）
- 山田 光男さん（株式会社山サ本間商店）

組合等職員の部（2名）

- 今野 穂さん（札幌鉄工団地協同組合）
- 渡辺 静恵さん（札幌商店街振興組合）

技能指導者の部（5名）

- 熊谷 達人さん（丸正誠伸興業株式会社）
- 佐々木春枝さん（縫夢ソーイングささき）
- 佐藤紀美夫さん（株式会社土屋ホーム）
- 鈴木 孝さん（株式会社スズキ塗装店）
- 田中 靖さん（栄和ブロック工業）



## 効果的に企業情報を発信したいとお考えの事業主の皆様へ

～無料企業情報発信サイト「お仕事なう」を活用して人材を確保～

札幌市が運営する「就業サポートセンター」は、職業相談、職業紹介、資格取得や職場体験を活用した就職支援の窓口です。

当センターでは、採用意欲のある企業様と求職者の方の支援を行う趣旨で「お仕事なう」の掲載企業を募集しております。

求人票からだけでは伝わりにくい企業の魅力を、より詳細にHPでご紹介する他、実際に働いている方の生の声や、採用したい人物像、仕事の1日の流れなどを写真と共にご紹介させていただきます。

### お仕事なう掲載求人の3つのメリット

- ① ●● 企業の魅力を発信します。  
求人情報のみならず、企業の魅力を掲載することで、求職者の応募促進につながります。
- ② ●● 就サポ情報サイトの「おすすめ求人」に優先的に掲載します。  
毎週2回（水・金）就業サポートセンターで依頼を受けた最新求人をおすすめ求人として、HPに掲載いたします。
- ③ ●● お仕事なうの掲載は無料です。  
現在も掲載企業を募集しており、対象となる企業の要件は以下のとおりです。  
■企業要件（以下を満たす企業）
  - ・札幌市内に事業所がある企業
  - ・正社員もしくはフルタイムの従業員を募集する企業

お仕事なうの掲載にご興味をお持ちいただきましたら、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先 ▶ 就業サポートセンター求人開拓事務局 電話：011-708-7865

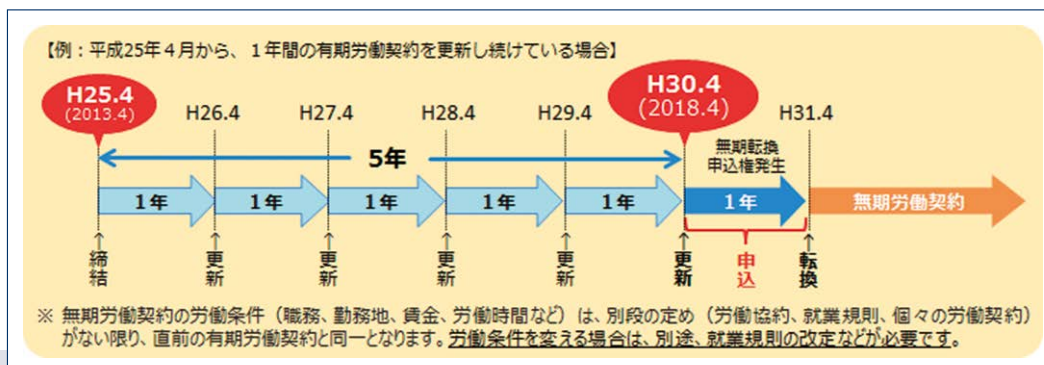
## 「無期転換ルール」の準備は進んでいますか？

「無期転換ルール」とは、平成25年4月1日以降に開始した有期労働契約が更新されて通算5年を超えたときは、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）に転換できるルールです。

平成30年（2018年）4月以降、有期労働契約で働く多くの方々に、労働契約法に基づく無期転換申込権の発生が見込まれています。

まだ「無期転換ルール」の準備が進んでいない企業については、早急に対応をお願いします。

「無期転換ルール」に関する情報は、「有期契約労働者の無期転換ポータルサイト（URL:<http://muki.mhlw.go.jp/>）」をご覧ください。



お問い合わせ先 ——— 厚生労働省北海道労働局雇用環境・均等部指導課内  
「無期転換ルール特別相談窓口」 電話：011-709-2715



働き続けることを希望する女性を応援します！

## 女性社員の活躍応援事業

働き続けることを希望する女性を応援するため、『女性社員』向けだけではなく、『企業』向けにも、様々なセミナーを開催いたします。

セミナー会場は、全てエルプラザ（北8西3）で、託児も無料で利用できます。

セミナースケジュール等の詳細につきましては、札幌市HPまたは下記URLよりご確認ください。



問い合わせ先

株式会社M a m m y P r o（受託事業者）

URL：<https://www.mamanavi.tv/2017sapporo/top/>  
上記QRコードよりお申し込みください

電話：011-206-9150 受付時間：平日 9時00分～17時00分

### ● 女性社員向け（求職中・育休中の方を含む） ●

#### 働く女性のキャリアデザインセミナー

結婚、出産後も働き続けたいと考えている女性社員を対象に、子育てしながら仕事を続けていく自分の姿が、具体的にイメージ出来るようなセミナーを開催します。

参加者一人ひとりのライフプランの作成や、“働く先輩ママ”の生の声が聞けるカリキュラム等をご用意しています。

#### 復職女性のキャリアデザインセミナー

育休中で職場復帰を予定している女性社員や、再就職が決まっている女性を対象に、職場復帰への不安を少しでも和らげてもらえるようなセミナーを開催します。

自分のキャリアの棚卸や、子育てと仕事の両立について、“働く先輩ママ”から直接話をお聞きいただけます。

### ● 企業向け（事業主・職場の同僚） ●

#### 企業向け働き方改革セミナー （集合セミナー）

女性社員の活躍推進に役立つ助成金制度や、企業の先進事例のご紹介、セミナー参加者との意見交換会などを実施します。

今年度の開催は、最終回となります。

【日程】平成30年1月19日（金）

【定員】10社（1社2名まで）

#### 出前講座

各企業等の課題や状況などをお聞きし、ニーズに合わせた講座をコーディネートいたします。

【時間】平日10時00分～18時00分の間の2時間程度

【会場】企業様でご用意ください

【回数】残り15社分実施予定（25社分実施済み）

## 内定者向け研修の参加者を募集！

札幌市では、入社後の早期離職を予防し、職場定着を支援することを目的とした内定者向け研修を開催します。

**研修内容** 学生から社会人への意識の切り替えを行い、「あいさつ」「身だしなみ」等、社会人に求められる基本的なビジネスマナーを学び、職場定着を支援することを目的とした研修。

**日時** 1日目：平成30年3月6日（火） 2日目：平成30年3月7日（水） 9時30分～17時

**申込期限** 平成30年2月14日（水）

**会場** キャリアバンク(株)セミナールーム（札幌市中央区北5条西5丁目7 sapporo55ビル5階）

**参加料** 無料

**募集人数** 30名（申込多数時は抽選）

**対象者** 市内に事業所を有する中小企業に平成30年春入社予定の内定者  
ただし、正社員経験のある転職者は対象外

**参加要件** 職場定着に関するアンケートへのご協力（3年度間）

**申込方法・お問い合わせ先** 電話、FAX、Eメール、ホームページからお申込みいただけます。

キャリアバンク(株) 電話：011-221-9482 FAX：011-223-3048 Eメール：teichaku@career-bank.co.jp  
ホームページ：http://www.career-bank.jp/syokubateichaku 電話受付時間：平日9時00分～18時00分

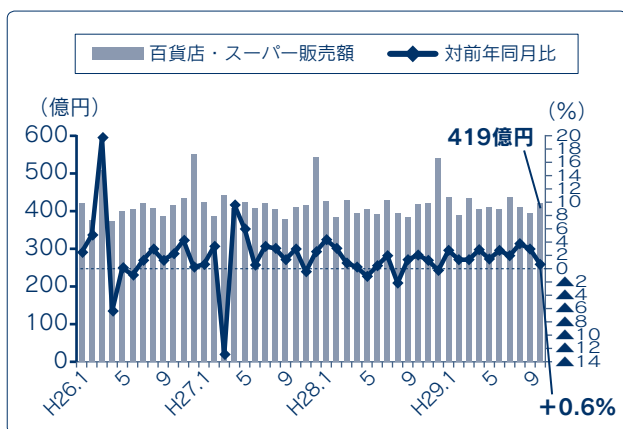
## データで見る！さっぽろ経済の動き

統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します

最近の札幌経済は、緩やかに回復しています。

### 百貨店・スーパー販売額の推移(札幌市)

平成29年10月の百貨店・スーパー販売額（札幌市）は419億円で、10ヶ月連続で前年同月上回りました（前年同月比+0.6%）。

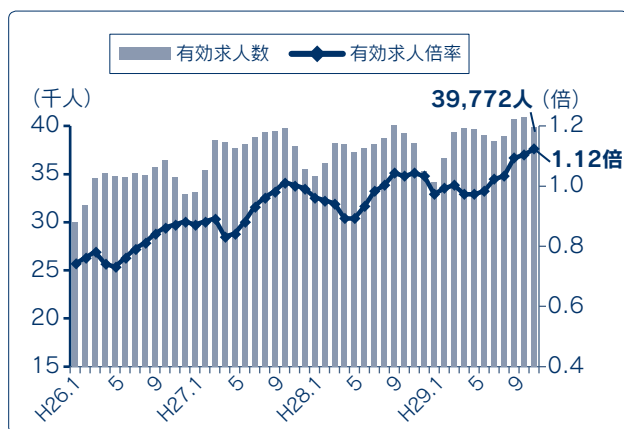


<資料>北海道経済産業局

※平成27年7月から調査対象事業所の見直しを行ったため、これに関わる前年比増減率はギャップを調整する処理をした数値で計算しています。

### 求人数・有効求人倍率の推移(札幌圏)

平成29年11月の有効求人倍率（札幌圏）は、1.12倍となり、93カ月連続で前年同月上回りました（前年同月比+0.08）。



<資料>北海道労働局

その他、統計情報について詳しくは、  
札幌市経済観光局ホームページ「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。  
<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyouhou/data/index.html>

データで見る！  
さっぽろ経済の動き

## 起業志望者向け講座

創業に関する気軽な学びの場として、創業に関心がある方や創業に向けた第一歩を踏み出す前の方などを対象とした、起業志望者向け講座（無料）を開催いたします。

講座名	日時・会場	内 容
起業支援機関 見学ツアー	平成30年2月14日（水） 13時30分～15時00分 北海道経済センタービル （中央区北1条西2丁目）	北海道経済センタービルで起業相談を行っている支援機関を見学する講座です。どこへ相談に行ったらいいか迷っている方へ、各支援機関の業務や利用方法等を分かりやすく説明します。起業へのきっかけづくりに、是非ご参加ください。（定員15名） 訪問先：日本政策金融公庫、北海道よろず支援拠点 札幌中小企業支援センター

### ●お申し込み・お問い合わせ先

札幌市産業振興センター 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分  
電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220 URL：<https://seminar.sapporosansin.jp/>

## 中小企業経営セミナー

### ●中小企業経営セミナー（申込受付中） ～ビジネススキルアップを目指す方を対象とした各種セミナー

カテゴリ	タイトル・内容	日 時	定員	受講料
海外販路 拡大	海外市場への進出とその実際～輸出の基礎知識と越境EC編	2月15日（木） 13時30分～15時00分	20名	無料
部門共通	ビジネスコミュニケーションスキルアップ講座 ～職場でのより良い人間関係構築のために	2月6日（火） 9時30分～16時30分	36名	5,000円
	ビジネスで役立つ問題解決講座	2月8日（木） 9時30分～16時30分	36名	5,000円
	クレームはチャンスに変わる ～クレーム客をファンに変える実践術	2月14日（水） 9時30分～16時30分	20名	5,000円
	フレッシュマンセミナー2日間	3月27日（火） 28日（水） 各9時30分～16時30分	60名	8,000円

### ●創業希望者向けセミナー（申込受付中） ～創業・独立をお考えの方を対象とした各種セミナー

タイトル	内 容	日 時	定員	受講料
創業支援 施策説明会	中小企業支援センターや日本政策金融公庫など創業支援機関の支援制度を紹介	2月7日（水） 13時30分～15時30分	36名	無料
創業塾	5回シリーズのセミナー。各回は独立した内容のため興味のあるテーマのみの受講ができます。 ①開業準備 ②資金計画 ③事業計画 ④売上獲得 ⑤法人の設立手続き	①1月30日（火） ②2月6日（火） ③2月13日（火） ④2月20日（火） ⑤2月27日（火） 各18時30分～21時00分	各20名	各2,000円
さっぽろ 起業道場	具体的な事業イメージをお持ちの方を対象とした少人数制の連続講座 ・創業の心構え、成功・失敗事例、創業形態 ・事業計画書の作成 ・資金・収支計画・資金繰り、税金の知識 ・先輩起業家「成功への軌跡」 ・初心者向けのホームページ作成 ・事業計画の発表、アドバイス	3月10日、17日、 24日（土） 各9時30分～15時30分 （全3日）	16名	10,000円

### ●お申し込み・お問い合わせ先

札幌市産業振興センター 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分  
電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220 URL：<https://seminar.sapporosansin.jp/>